



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日
上場取引所 東

上場会社名 三洋化成工業株式会社
コード番号 4471 URL <https://www.sanyo-chemical.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 樋口 章憲
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員事務本部長 (氏名) 西村 健一 TEL 075-541-4312
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	79,278	△10.4	2,020	△46.9	4,947	△32.8	4,398	△6.8
2023年3月期第2四半期	88,439	14.1	3,807	△35.3	7,368	7.4	4,719	6.8

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 6,616百万円 (4.6%) 2023年3月期第2四半期 6,327百万円 (49.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	199.20	—
2023年3月期第2四半期	213.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	209,144	153,606	72.0	6,817.81
2023年3月期	202,182	148,994	72.2	6,617.11

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 150,579百万円 2023年3月期 146,067百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	85.00	—	85.00	170.00
2024年3月期	—	85.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	85.00	170.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	160,000	△8.6	5,000	△38.5	6,500	△34.5	5,000	△12.0	226.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	23,534,752株	2023年3月期	23,534,752株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,448,578株	2023年3月期	1,460,503株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	22,078,122株	2023年3月期2Q	22,064,368株

(注) 取締役等を受益者とする信託が保有する当社の株式は期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 財政状態及び経営成績の状況	2
(2) キャッシュ・フローの状況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(追加情報)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 財政状態及び経営成績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類に移行したことで、経済活動は正常化に向かい、個人消費や輸出に持ち直しの動きが見られましたが、半導体需要の循環的な落ち込みや世界的な設備投資意欲の減退など依然として厳しい状況となりました。世界経済は、金融引き締め等が続く中、米国景気は底堅い一方、欧州は景気減速傾向にあり、また中国は輸出の低迷や不動産市況悪化の影響等により景気回復が遅れております。加えて、ロシア・ウクライナ情勢の長期化による資源エネルギー価格の高止まり・物価上昇など、先行き不透明な状況にあります。

化学業界におきましては、為替相場は米欧の長期的な金融引き締め観測から円安方向に推移し、また原油価格は世界的な景気の鈍化と供給不安から価格上昇下落双方の思惑が交錯していましたが、供給不安が強まり足元で急騰するなど、事業環境は予断を許さない状況にあります。

このような環境下における当第2四半期連結累計期間の売上高は、販売量の減少などにより792億7千8百万円(前年同期比10.4%減)となりました。利益面では、販売量の減少などにより営業利益は20億2千万円(前年同期比46.9%減)、経常利益は49億4千7百万円(前年同期比32.8%減)、投資有価証券売却益の計上等により親会社株主に帰属する四半期純利益は43億9千8百万円(前年同期比6.8%減)となりました。

① 全体の状況

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減		前連結会計年度
			(金額)	(伸び率)	
売上高	88,439	79,278	△9,161	△10.4%	174,973
営業利益	3,807	2,020	△1,787	△46.9%	8,123
経常利益	7,368	4,947	△2,420	△32.8%	9,918
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	4,719	4,398	△321	△6.8%	5,684
1株当たり四半期(当期)純利益	213.90円	199.20円	△14.70円	△6.9%	257.57円
ROA(総資産経常利益率)	7.2%	4.8%	—	△2.4ポイント	4.9%
ROE(自己資本当期純利益率)	6.4%	5.9%	—	△0.5ポイント	3.9%
為替(\$、元)	\$=¥134.05	\$=¥141.07	¥7.02		\$=¥135.51
	元=¥19.89	元=¥19.75	¥△0.14		元=¥19.75
ナフサ価格	83,750円/k1	65,400円/k1	△18,350円/k1		76,600円/k1

(注)四半期のROA及びROEは、年換算しております。

② セグメント別の概況

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間		当第2四半期 連結累計期間		増減		前連結会計年度	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
生活・健康	29,699	413	23,687	△973	△6,012	△1,386	57,068	23
石油・輸送機	23,913	1,304	24,818	1,075	905	△228	48,279	2,936
プラスチック・繊維	14,145	1,383	12,222	1,139	△1,922	△243	28,177	2,783
情報・電気電子	11,308	858	11,338	1,101	30	242	23,163	2,507
環境・住設	9,373	623	7,211	338	△2,161	△285	18,284	1,373

<生活・健康産業関連分野>

生活産業関連分野は、液体洗濯洗剤用界面活性剤及びポリエチレングリコールが国内外ともに市況が低迷し需要が減少したため、売上高は減少しました。

健康産業関連分野は、高吸水性樹脂が日本及びアジアで販売数量が減少し、売上高は減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は236億8千7百万円(前年同期比20.2%減)、営業損失は9億7千3百万円(前年同期は4億1千3百万円の営業利益)となりました。

<石油・輸送機産業関連分野>

石油・輸送機産業関連分野は、自動車内装表皮材用ウレタンビーズが中国市況不振により低調に推移したものの、潤滑油添加剤が横ばいに推移し、自動車シートなどに使われるポリウレタンフォーム用原料が大幅に増加したため、売上高は順調に推移しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は248億1千8百万円(前年同期比3.8%増)、営業利益は10億7千5百万円(前年同期比17.5%減)となりました。

<プラスチック・繊維産業関連分野>

プラスチック産業関連分野は、永久帯電防止剤が電子部品需要低迷のため低調となり、塗料コーティング用薬剤・添加剤も中国向け需要が減少し売上高は減少しました。

繊維産業関連分野は、炭素繊維用薬剤が国内外ともに低調に推移し、またタイヤコード糸等の製造時に使用される油剤の需要が減少したため、売上高は低調に推移しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は122億2千2百万円(前年同期比13.6%減)、営業利益は11億3千9百万円(前年同期比17.6%減)となりました。

<情報・電気電子産業関連分野>

情報産業関連分野は、トナー関連材料の需要が減少したものの、原料価格高騰等による価格改定により売上高は増加しました。

電気電子産業関連分野は、半導体市場が低調に推移したため、関連材料の売り上げが減少しました。またアルミ電解コンデンサ用電解液も低調に推移し売上高は減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は113億3千8百万円(前年同期比0.3%増)、営業利益は11億1百万円(前年同期比28.2%増)となりました。

<環境・住設産業関連分野他>

環境産業関連分野は、高分子凝集剤用のカチオンモノマーの需要が低迷したため、売上高は低調に推移しました。

住設産業関連分野は、家具・断熱材などに用いられるポリウレタンフォーム用原料及び建築シーラント用原料の販売が巣ごもり需要の一巡により減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は72億1千1百万円(前年同期比23.1%減)、営業利益は3億3千8百万円(前年同期比45.8%減)となりました。

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、前連結会計年度末に比べて69億6千1百万円増加し2,091億4千4百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べて46億1千1百万円増加し1,536億6百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末から0.2ポイント低下し72.0%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末残高と比較し46億9千6百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末残高は217億3千9百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、100億5千5百万円(前年同期は66億6千7百万円の増加)となりました。これは、税金等調整前四半期純利益65億5千1百万円、減価償却費54億4百万円、仕入債務の増加40億4千8百万円などによる資金の増加が、売上債権の増加14億7千万円、法人税等の支払額12億9千9百万円などによる資金の減少を上回ったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、32億2千2百万円(前年同期は64億5千9百万円の減少)となりました。これは、固定資産の取得に36億3千万円を支出したことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、26億9千8百万円(前年同期は21億5千8百万円の減少)となりました。これは配当金の支払額18億7千9百万円などによる資金の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、2023年8月4日に公表した予想数値(以下、前回公表値)を営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は上回りました。通期業績予想については、為替の影響や世界経済の先行きの見通しが不透明な状況ではありますが、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回公表値を上回ることが想定されるため、2023年11月6日に「2024年3月期 第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しております。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
第2四半期累計連結業績予想 (進捗率(%))	79,300 (100.0)	2,000 (101.0)	4,900 (101.0)	4,400 (100.0)
通期連結業績予想 (進捗率(%))	160,000 (49.5)	5,000 (40.4)	6,500 (76.1)	5,000 (88.0)

※業績予想は発表日時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,114	21,817
受取手形及び売掛金	45,326	47,157
電子記録債権	917	989
商品及び製品	20,123	18,122
半製品	4,986	5,592
仕掛品	5	345
原材料及び貯蔵品	7,233	6,931
その他	2,080	2,469
貸倒引当金	△464	△464
流動資産合計	97,324	102,961
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,306	19,249
機械装置及び運搬具（純額）	27,144	26,087
土地	8,879	8,898
建設仮勘定	1,435	1,509
その他（純額）	3,024	2,905
有形固定資産合計	59,791	58,650
無形固定資産		
ソフトウェア	1,170	6,921
その他	6,707	1,480
無形固定資産合計	7,877	8,402
投資その他の資産		
投資有価証券	27,575	29,042
長期貸付金	4,145	4,493
繰延税金資産	350	386
退職給付に係る資産	2,085	2,111
その他	3,064	3,129
貸倒引当金	△32	△32
投資その他の資産合計	37,188	39,130
固定資産合計	104,857	106,182
資産合計	202,182	209,144

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,555	24,855
電子記録債務	4,535	4,488
短期借入金	7,847	7,517
1年内返済予定の長期借入金	474	498
未払金	5,828	3,930
未払法人税等	1,321	1,852
賞与引当金	1,813	1,824
役員賞与引当金	88	40
営業外電子記録債務	732	636
その他	3,737	3,446
流動負債合計	46,938	49,091
固定負債		
長期借入金	1,909	1,833
繰延税金負債	2,772	3,090
株式報酬引当金	391	383
退職給付に係る負債	53	58
その他	1,123	1,080
固定負債合計	6,249	6,446
負債合計	53,187	55,538
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,051	13,051
資本剰余金	13,270	13,270
利益剰余金	111,762	114,274
自己株式	△5,730	△5,674
株主資本合計	132,353	134,921
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,816	9,866
為替換算調整勘定	4,579	5,496
退職給付に係る調整累計額	317	293
その他の包括利益累計額合計	13,714	15,657
非支配株主持分	2,927	3,026
純資産合計	148,994	153,606
負債純資産合計	202,182	209,144

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	88,439	79,278
売上原価	72,362	65,059
売上総利益	16,076	14,219
販売費及び一般管理費	12,269	12,199
営業利益	3,807	2,020
営業外収益		
受取利息	89	84
受取配当金	394	469
不動産賃貸料	66	70
為替差益	2,622	2,327
持分法による投資利益	488	—
その他	88	362
営業外収益合計	3,750	3,314
営業外費用		
支払利息	54	74
不動産賃貸原価	35	35
持分法による投資損失	—	113
その他	99	163
営業外費用合計	190	386
経常利益	7,368	4,947
特別利益		
投資有価証券売却益	—	2,030
受取保険金	13	—
特別利益合計	13	2,030
特別損失		
固定資産除却損	592	426
投資有価証券評価損	103	—
特別損失合計	696	426
税金等調整前四半期純利益	6,685	6,551
法人税等	1,683	1,919
四半期純利益	5,001	4,632
非支配株主に帰属する四半期純利益	282	234
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,719	4,398

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	5,001	4,632
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	136	1,050
為替換算調整勘定	1,189	957
退職給付に係る調整額	△0	△24
その他の包括利益合計	1,325	1,983
四半期包括利益	6,327	6,616
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,006	6,341
非支配株主に係る四半期包括利益	321	274

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,685	6,551
減価償却費	5,027	5,404
固定資産除却損	592	426
賞与引当金の増減額(△は減少)	82	0
退職給付に係る資産負債の増減額(△は減少)	△29	△58
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△64	△48
株式報酬引当金の増減額(△は減少)	47	50
受取利息及び受取配当金	△484	△553
支払利息	54	74
持分法による投資損益(△は益)	△488	113
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△2,030
投資有価証券評価損益(△は益)	103	—
売上債権の増減額(△は増加)	△1,307	△1,470
棚卸資産の増減額(△は増加)	△5,259	1,960
仕入債務の増減額(△は減少)	5,730	4,048
その他	△2,401	△3,765
小計	8,289	10,702
利息及び配当金の受取額	776	744
利息の支払額	△55	△91
法人税等の支払額	△2,344	△1,299
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,667	10,055
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△4,863	△3,630
投資有価証券の売却による収入	—	2,062
投資有価証券の取得による支出	△118	—
長期貸付金の回収による収入	190	81
長期貸付けによる支出	△450	△386
その他	△1,217	△1,349
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,459	△3,222
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	609	△390
長期借入金の返済による支出	△700	△150
自己株式の純増減額(△は増加)	△1	△1
配当金の支払額	△1,871	△1,879
非支配株主への配当金の支払額	△100	△175
その他	△94	△101
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,158	△2,698
現金及び現金同等物に係る換算差額	529	561
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,420	4,696
現金及び現金同等物の期首残高	18,171	17,042
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	333	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,085	21,739

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

表示方法の変更

従来、四半期連結損益計算書に独立掲記していた「営業外費用」の「棚卸資産廃棄損」は第1四半期連結会計期間より「売上原価」に含めて表示しております。

これは基幹システムの変更を契機に各事業の業績評価方法を見直したことによるものです。

この表示方法の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「営業外費用」の「棚卸資産廃棄損」に表示していた124百万円を「売上原価」として組み替えております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康産業関連分野	石油・輸送機産業関連分野	プラスチック・繊維産業関連分野	情報・電気電子産業関連分野	環境・住設産業関連分野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	29,699	23,913	14,145	11,308	9,373	88,439	—	88,439
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	69	69	△69	—
計	29,699	23,913	14,145	11,308	9,443	88,509	△69	88,439
セグメント利益	413	1,304	1,383	858	623	4,583	△775	3,807

(注1) セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用775百万円が含まれております。

全社費用は、報告セグメントに帰属しない新規事業に係る研究開発費であります。

(注2) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康産業関連分野	石油・輸送機産業関連分野	プラスチック・繊維産業関連分野	情報・電気電子産業関連分野	環境・住設産業関連分野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	23,687	24,818	12,222	11,338	7,211	79,278	—	79,278
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	72	72	△72	—
計	23,687	24,818	12,222	11,338	7,283	79,350	△72	79,278
セグメント利益又は損失(△)	△973	1,075	1,139	1,101	338	2,681	△661	2,020

(注1) セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用661百万円が含まれております。

全社費用は、報告セグメントに帰属しない新規事業に係る研究開発費であります。

(注2) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より表示方法の変更を行っております。

なお、表示方法の変更の内容については、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (追加情報)」に記載しております。

また、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の数値を用いて作成したものを記載しております。

<参考>

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) (単位:百万円)

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	63,336	4,704	11,846	8,552	88,439	—	88,439
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,057	30	826	472	6,387	△6,387	—
計	68,393	4,734	12,673	9,025	94,826	△6,387	88,439
営業利益(又は営業損失)	3,110	45	327	358	3,841	△33	3,807

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) (単位:百万円)

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	56,732	5,090	12,156	5,299	79,278	—	79,278
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,813	15	1,127	479	6,435	△6,435	—
計	61,546	5,105	13,283	5,778	85,714	△6,435	79,278
営業利益(又は営業損失)	2,304	△15	74	△467	1,895	124	2,020

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) (単位:百万円)

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	31,472	(17,170)	5,765	3,076	40,314
II 連結売上高	—	(—)	—	—	88,439
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	35.6	(19.4)	6.5	3.5	45.6

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) (単位:百万円)

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	26,590	(14,583)	6,000	2,403	34,993
II 連結売上高	—	(—)	—	—	79,278
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	33.5	(18.4)	7.6	3.0	44.1

- (注) 1. 海外売上高は、当社(単体)及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。
2. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。
3. 本邦以外の区分に属する主な国または地域
(1) アジア : 韓国、中国、インドネシア、インド、タイ 他
(2) アメリカ : 米国、メキシコ、ブラジル 他
(3) その他の地域: オーストラリア、ヨーロッパ、ロシア、中東 他

3. 補足情報

四半期ごとの連結業績推移

前連結会計年度

(単位：百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	累計 2023年3月期
	(2022年4月～6月)	(2022年7月～9月)	(2022年10月～12月)	(2023年1月～3月)	
売上高	44,336	44,103	45,744	40,789	174,973
営業利益	1,910	1,897	2,679	1,636	8,123
経常利益	4,259	3,108	1,531	1,019	9,918
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,536	2,182	1,564	△599	5,684
四半期包括利益又は 包括利益	3,986	2,341	230	△832	5,725

当連結会計年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (2023年4月～6月)	第2四半期 (2023年7月～9月)	伸び率 (%)	
			前年同期(2Q)比	前四半期(1Q)比
売上高	38,914	40,363	△8.5	3.7
営業利益	704	1,315	△30.7	86.6
経常利益	2,842	2,105	△32.3	△25.9
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,960	1,437	△34.2	△51.5
四半期包括利益又は 包括利益	3,787	2,828	20.8	△25.3